

# 固まるジャリコン

透水性  
抜群!

## 特徴

ぬかるみ対策・水たまり予防・  
雑草予防・庭の景観改善に  
お使い頂けます。

施工は簡単!!水を加えて練るだけで、  
透水性抜群のコンクリートが出来上がります!  
(玄関や軒下アプローチの舗装用にも、お使い頂けます。)

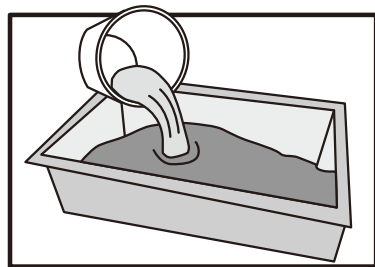
## 透水カラージャリコン

### ① 準備するもの

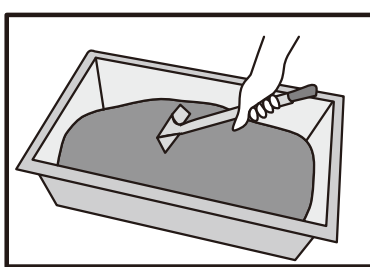
プラ舟、コテ、スコップか練グワ、ブルーシート

### ② 施工方法

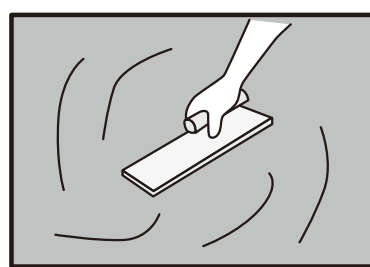
- ① 固化剤と色粉が分離している場合がありますので、よく混ぜてから水を加えて下さい。
  - ② 一袋(15kg)に対して徐々に水を加えていきます。この時の水量は約1.1~1.2ℓです。  
水を加えてからは、骨材に艶がでる状態になるまでよく練って下さい。  
通常は約3cmの厚さで施工して下さい。(3cm→約4袋/m<sup>2</sup>)  
一回の作業時間を15分以内で済ませる量で練って下さい。  
3m<sup>2</sup>以上(10袋以上)を一度に施工される場合は、ミキサー(混練機)等による練り方法をお勧めします。(骨材と固化剤がよく混ざります。)
  - ③ 透水カラージャリコンを均一になるように敷きます。コテで押えたり、叩いたりします。コテ押さえの役目もありますので、凸凹がなくなるまで押さえる事も忘れずに行います。
  - ④ 養生をします。施工後 ビニールシートを掛けておきます。これで、表面が急速に乾燥するのを防ぎます。期間は1~2日で表面が固まればOKです。
- ※施工後 一時的に白くなる場合がありますが、品質に問題はありません。



水を加えながら(徐々に)  
(1袋に対し、約1.1~1.2ℓを目安で)



よく練ります



コテで手早く伸ばします  
(表面が均一、水平になる様に)

### ③ 注意事項

- ① コテ押さえは、十分行って下さい。この透水カラージャリコンはジャリとジャリが固化剤で固まっておりますので、コテ押さえが不十分な場合は擦れによって表面ジャリが剥がれたり、欠けたりすることがあります。使用用途を十分お考えのうえご使用ください。
- ② 水量に注意して下さい。水が多すぎると固まる成分が流れてしまい強度が落ちる事になります。
- ③ 主成分は、自然の石を使用していますので、色に多少のバラツキがあることをご承知下さい。  
※大量に使用する場合は同一生産ロットにてお届けすることが出来ます。
- ④ 一度固まりだしたものは、再度水を加えて再使用することは出来ません。
- ⑤ 気温5℃以下では、施工しないで下さい。
- ⑥ 複数(2~3袋)の袋をよく練り合わせて中身の成分を均一になじませ、一度で使い切っていただく事をお勧めいたします。
- ⑦ 一袋の中身が残る少量での使用は避けてください。固まる成分の配分が不十分となり固まらない場合があります。
- ⑧ 施工日の気温、湿度も色に影響を与えます。施工日が異なると、仕上がりの色に違いが生じることもありますので、施工は同一日に行ってください。

### ④ 補修方法

- ① 施工した部分にひび割れや剥離(ハガレ)が生じた場合は、その部分の下地まで完全に取除いたあと、初回と同様の手順で施工していただくと補修可能です。  
(一度固まってしまったものは再使用出来ません。ハガレは取除いてから施工してください。)

### ⑤ 取扱及び保管上の注意

- ① 本製品はアルカリ性の商品です。ご使用の際、ゴム手袋、保護めがね、マスク等を着用して下さい。
- ② 取扱時、目に入った場合は水で洗眼して下さい。皮膚に付着した場合は水で洗い流して下さい。吸入した場合は新鮮な空気の場合へ移動する。飲み込んだ場合は吐き出し、口をすすいで下さい。
- ③ 幼児の手の届かない場所に保管しましょう。
- ④ 商品が残った場合、開封口をきちんとしばって保管して下さい。



ご注意

食品ではありませんので、人またはペットが誤って口にしないよう注意して下さい。  
又、幼児や子供が空き袋をかぶったりすると危険を伴いますので、手の届かない場所に保管して下さい。



このフィルムは、ポリエチレンを原料として出来ております。  
焼却しても環境破壊の原因となる有害ガスは発生しません。  
又、燃焼後も有害物質は残りませんが、地域の条例や規則に従い処理して下さい。

#### 消費者の皆様へ

製造については万全を期しておりますが、  
製品、施工についてのご相談がございましたら、  
商品管理課までご連絡下さい。

(株)テラダ 広島県福山市松浜町3-4-17  
TEL:084-923-0577